

■ 第1回アジア・太平洋 水サミットに向けて

2007年12月、大分県別府市において第1回アジア・太平洋水サミットが開催されます。ここでは、同サミットを主催する「アジア・太平洋水フォーラム」と、「第1回アジア・太平洋水サミット」について紹介します。

アジア・太平洋水フォーラム

アジア・太平洋水フォーラム(Asia Pacific Water Forum: APWF)は、アジア・太平洋地域の深刻な水問題に対して、同じアジア・太平洋で生きる人々が情報を交換し、英知を集め、各国が着実なインフラ整備と、水問題への組織的な能力向上施策が行えるように支援するためのネットワークです。世界の重要な水問題を討議するための場として「世界水フォーラム」がありますが、APWFは、第4回世界水フォーラム(2006年3月)に向けた準備活動の中で設立が構想され、同フォーラムの場で設立が宣言されました。主要な活動テーマは以下の5点であり、具体的な成果を挙げることを目標に、ウェブサイトを通じた情報発信(<http://www.apwf.org/>)とブログ(<http://www.apwf2.org/>)を活用した情報交換(ともに英文)が展開されています。

- 1) 知識・経験の活用
- 2) 地域の能力向上
- 3) 広報戦略の拡充
- 4) 投資効果のモニタリング
- 5) フォーラム及びサミット支援

(和文では、<http://www.waterforum.jp/jpn/apwf/>)

アジア・太平洋水サミット

第1回アジア・太平洋水サミット(Asia Pacific Water Summit: APWS)は、APWFの活動の一環として開催されるもので、各国首脳を始めとする各界のリーダーが集まり、「国づくりにおける水の重要性」という観点から、各国における水分野への具体的な取り組みや、その成果が紹介される予定となっています。参加者はアジア・太平洋諸国の首脳のほか、同地域で活躍する企業、地方自治体、市民団体の代表など、招待された各界のリーダーとなっています。APWSにおいて取り上げられる課題は、次の内容です。

- 1) 水インフラと人材育成
- 2) 水関連災害管理
- 3) 発展と生態系のための水

APWSの開催日程等は以下のとおりですが、併催イベントとして、市民団体によるワークショップ、展示による活動紹介等の各種イベント、市民向けシンポジウムなども予定されています。

■開催日程 2007年12月3日(月)、4日(火)

■会場 別府ビーコンプラザ(大分県別府市)

2000年に国連が定めた目標に、「ミレニアム開発目標」(Millennium Development Goals: MDGs)があります。これは、2015年までに国際社会が達成すべき目標を示したものであり、「安全な飲料水及び衛生施設を継続的に利用できない人々の割合を、2015年までに半減する」という、水に関する目標も含まれています。水問題は、環境、農業、工業といった個別分野の問題や援助の問題ではなく、人間の安全保障や、国家の社会・経済発展の根幹に関わる問題であることから、APWSではMDGsの達成に向けて、水問題に関する国家レベルのリーダーによる議論がなされる予定となっています。

(最新情報は、<http://www.watersummit.jp/>)

APWSへの期待

当社としても、APWFの事務局を務める日本水フォーラム(Japan Water Forum: JWF)への人材派遣やAPWSへの各種支援を通じて、APWSの開催に向けた協力を推進しており、APWSの成果に大いに期待したいと思います。



Asia-Pacific Water Forum

アジア・太平洋水フォーラム
ロゴマーク



第1回アジア・太平洋水サミット
ロゴマーク